様式④:指定管理業務　事業評価書(市及び指定管理者作成)

施　設　名	東海市観光物産プラザ・東海市公共駐車場・太田川駅前イベント広場	
施設所管課	商工労政課　土木課　花と緑の推進課	
指定管理者名	株式会社まちづくり東海	
指　定　期　間	令和6年(2024年)4月1日～令和11年(2029年)3月31日　(1年目)	
前年度 評価コメント (選定委員会付帯意見)	施設運営・イベント運営ともに新たな試みをしながら施設の利用促進を進めたことや、非常時での対応、人員体制、財務管理などの計画的な経営を堅持し、あらゆる状況にも対処できる体制を構築したことを評価する。	前年度総合評価 B

	評価項目	評　価　基　準	自己評価	所管評価	前年度評価
Ⅰ履行の確認	1　施設全般の管理運営に関する業務				
	(1)　職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	B	B	B
	(2)　職員研修	業務に必要な研修・教育が行われたか	A	A	B
	(3)　利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A	A
	2　利用者に関する業務				
	(1)　利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか(※1)	B	B	A
	(2)　利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	B	B	B
	3　保守点検並びに清掃等業務等				
	(1)　保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	B	B	B
	(2)　清掃、警備等業務	基準に基づき、清掃、保安・警備、その他維持管理業務が適切に行われたか	A	A	B
	(3)　修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	B	B	B
	4　事業の実施に関する業務				
	(1)　指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A	A
	(2)　自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B	A
	5　個人情報の取り扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	B	B	B
	6　管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか(※2)	B	B	B
	Ⅰの総括	《標準評価項目数12本》　当該施設評価項目数　12本	B	B	B
	指定管理者の自己評価	全般的な施設管理については、実施基準に基づき適切に対処できた。特に、公共駐車場については新制度のPRに努め、大きな増収を図ることができた。しかし、各施設については設置後年数が経過していることや利用状況の問題により修繕や清掃箇所が増加しており、自前での修繕対応の頻度も高くなった。 なお、観光物産プラザにおいてはキャッシュレス対応の幅を広げたほか、初めて救命講習を実施した。 そのほか、全国まちづくり連絡会議の勉強会に参加するなどして、それぞれの事業に対して新たな取り組みや経験を活かした適切な事業運営ができたと考えている。			

	施設所管課の 評　価	観光物産プラザ：指定事業について、ワークショップ等利用促進につながる業務を指定回数の倍以上実施しており、指定管理の取組みについて高く評価できる。自主事業についても来場者の層を把握し、新規飲食物の販売や展示スペースの活用を行った。また、定期的なフェアの実施及びSNSでの利用促進を継続することにより最高来場者数であった昨年と同水準の利用者数を維持した点も高く評価できる。 公共駐車場：新たに交通系ICカード決済を導入することで、利用者にとって利用しやすい環境の整備に努め、また、突発的な故障にも迅速に対応していることから、施設利用者の目線で運営するように心がけており、適切に管理できていることについて評価できる。 イベント広場：広場有料貸出目標値は達成できなかったが、昨年より2件増加した。利用の少ない平日の利用促進として、引き続き一般貸出イベントのSNS発信等の試みを実施し、昨年より多く投稿しており、指定管理者の取組みについて評価できる。 また、広場でスケートボードを行っている者が多く、見回りで対応する等、指定管理者の取組みについて評価できる。			
Ⅱサービスの質の評価	1　利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A	A
	2　維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A	A
	3　運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用者への接客対応は適切であるか	A	A	A
	4　指定事業・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A	A
	Ⅱの総括	《標準評価項目数4本》　当該施設評価項目数　4本	A	A	A
	指定管理者の 自己評価	観光物産プラザでは年々売上げが上がっており、年2回の利用者アンケート結果においても利用者の満足度は目標値を十分満たしていることから、良好な施設運営に努めることができたと考えている。また、指定事業のアニマンにおいて新たな市内出身者を発掘することができたほか、商標登録をもっているとまてぃーぬ等のコップを制作し喫茶コーナーで使用するとともに販売するなど、新たな取り組みを進めることができた。 公共駐車場においても交通系ICカードの利用を始めたほか、初めて利用者アンケート調査を実施したところ、一定の満足度をいただいた。また、広場イベントやプラザ商品のSNSを活用した情報発信が利用者に喜ばれていることから、今後もサービスの精度や職員能力の向上を図って取り組んでいく。			
	施設所管課の 評　価	観光物産プラザ：アンケートの結果でも利用者満足度が高く、利用者への職員対応を始め、高い満足度を維持している。指定事業においては、新規ワークショップの開催、自主事業においては、お客様からの声を受けて新メニューの開発やキャッシュレス対応の幅を広げるなど、サービスの質を高め、利用促進につなげている点も高く評価できる。 公共駐車場：アンケート結果として施設内の清潔さや安全性等といった施設に関する満足度が高かったことから、職員が清掃や巡回を計画的かつ適切に取組みについて、評価できる。 イベント広場：維持管理業務については、手取除草を始め、施設清掃など協定書で定めるの回数以上の提案を自ら計画、実施するなど積極的の取組みについて、評価できる。			

評価項目		評 価 基 準	自己評価	所管評価	前年度評価
Ⅲサービスの安定性の評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	A	B
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B	B
	3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B	B
	Ⅲの総括	《標準評価項目数3本》 当該施設評価項目数 3本	B	B	B
	指定管理者の自己評価	公共駐車場については依然として利用台数の減少は続いているが、定期券利用及び半日500円制により利用料金収入が大きく増加した。観光物産プラザにおいても安定的なサービスの提供ができて黒字を確保できており、経営指標等にも大きな問題はないと考える。 今後は、さらに半日500円制度のPRを図り、公共駐車場等の利用者数増加に向けた取組みを進めていく。			
	施設所管課の評 価	観光物産プラザ：姉妹都市フェアやジャムまつりなどの期間限定のキャンペーン、高齢者を対象にしたスマートフォン教室とコラボした出張販売など観光物産プラザの認知度向上を図ることで、物産の売り上げが前年度対比104.1%を記録し、施設の安定的な運営を達成している。今後も、利用者ニーズに柔軟に対応できるよう魅力的な商品販売やキャンペーンの実施を期待する。 公共駐車場：新たな料金制度の導入や定期券により、収入が大幅に増加したが、利用台数は、減少が続いている。今後としては、半日500円制度の周知を行い、収入や利用台数の増加する取組みに努めていただきたい。 イベント広場：SNS発信等により昨年に比べ有料利用が増加しており、近年増加傾向にある。広場の稼働率が下がる冬場のイベント実施について、公募事業の活用やイベントPRでの連携等、稼働率向上につながる取り組みを期待する。			

<table>
<tr><td colspan="3">総合評価</td><td></td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td rowspan="4">成果・課題等</td><td rowspan="2">指定管理者</td><td>成果</td><td colspan="4">最も大きな成果は、公共駐車場の利用方法の多様化を円滑に進めることができ、大きな増収となったことである。イベント開催については工夫を凝らして事業推進を図り、参加者に楽しんでいただくことができた。観光物産プラザについても、支払方法の多様化のほか商品の幅を広げるなどの取り組みにより、過去最高の売上高となった。</td></tr>
<tr><td>課題</td><td colspan="4">最近では、まち全体への人出が多くなり、周辺環境の美化の点では苦労をしている。また、スケートボードへの苦情もあり、こうした対策が課題である。なお、今後は平日の利用がない芝生広場の有効活用を考えていきたい。
公共駐車場においては、アンケートにおいて新制度の認知度が低かったことから、今後さらなる周知対策に取り組む必要がある。
観光物産プラザにおいては、ブログの毎日更新やショーウインドウの入れ替えなど積極的な営業努力を続けているが、冷凍冷蔵ショーケースを入れ替えていただいたことから、さらに品目の幅を広げてお客様に喜んでいただけるよう取り組んでいく。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">施設所管課</td><td>成果</td><td colspan="4">観光物産プラザ：指定事業・自主事業の実施や日々の業務等を指定管理者として着実に実施しており評価できる。その結果として、利用者満足度が毎年高い数値で維持しており、利用者目線での対応ができていると評価できる。利用者のニーズを把握し、新商品の開発や、キャッシュレスの幅を広げる等のサービス向上をすることで、過去最高の売上高を記録した点はとても高く評価できる。

公共駐車場：年間の目標駐車台数を達成できなかったものの、収入では大幅な増収していることから、日々の運営業務や施設の維持管理においては、適切に実施されたされたものと評価する。

イベント広場：イベント広場の有料利用が昨年より2件増加したものの、目標値を達成できていないが、日々の運営業務や施設の維持管理においては、適切に実施されたものと評価する。</td></tr>
<tr><td>課題</td><td colspan="4">観光物産プラザ：アンケートの結果から、高齢者層の利用が多いことが分かるため、今後は客層の更なる拡充や、幅広い層へアプローチできるイベント実施も検討していただきたい。

公共駐車場：駐車台数が年々減少しており、目標の駐車台数に達していない。半日500円制度のPRを軸として、収支改善や利用者が増加する施策を幅広く検討し、実施していただきたい。

イベント広場：有料利用件数が目標値を下回っているため、一般利用へ向けた、利用促進業務を継続的に行うことに加えて、より一層のイベント誘致を図りつつ、スケートボーダーやムクドリ対策などによりイベント広場の質の向上及び利用件数の増加に努めていただきたい。</td></tr>
<tr><td colspan="2">課題解決のための方策
（協議結果等）</td><td colspan="4">引き続き周辺施設との連携を図って事業を展開するほか、施設の日常的な活用を促す必要がある。太田川駅周辺の来訪者の増加に伴い、周辺環境美化等の課題もあるが、観光物産プラザの集客につなげるような取り組みを指定管理者と連携して実施していく。また、スケートボードやムクドリ対策については、先進事例等も参考にして実施をしていく。</td></tr>
<tr><td colspan="3">総合評価の理由</td><td colspan="4">指定管理者が持つノウハウを生かした事業展開を図っており、施設運営・イベント運営ともに新たな試みをしながら健全な経営運営を進めることができた。人員体制、財務管理などの計画的な経営を堅持し、あらゆる状況にも対処できる体制を堅持しており、評価できる。</td></tr>
</table>

≪評価区分≫

①評価項目(細目)の評価基準	A（優良）＝ 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B（良好）＝ 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C（課題含）＝ 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D（要改善）＝ 協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
②評価項目別総括	A（優良）＝ 評価項目(細目)がすべてB以上であり、かつAが過半数である B（良好）＝ 評価項目(細目)がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C（課題含）＝ 評価項目(細目)がすべてC以上である D（要改善）＝ 評価項目(細目)にDが含まれている
③総合評価	A（優良）＝ 目標や計画を上回る成果があり、特に優れていた （評価項目(細目)がすべてB以上であり、かつAが過半数である） B（良好）＝ 目標や計画どおりの成果があり、適正な管理がおこなわれた （評価項目(細目)がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である） C（課題含）＝ 目標や計画を下回る点があり、管理運営に対する努力が必要である （評価項目(細目)がすべてC以上である） D（要改善）＝ 管理運営が不適切な点があり、業務改善勧告等の措置を講じるべきである （評価項目(細目)にDが含まれている）

【観光物産プラザ・公共駐車場・イベント広場補助資料】（指定管理者作成）

※1 利用状況

項　　目	本年【R6(2024)】計画Ａ	本年【R6(2024)】実績Ｂ	対　比		前年【R5(2023)】実績Ｃ	対　比		備　　考
			Ｂ－Ａ	Ｂ／Ａ(%)		Ｂ－Ｃ	Ｂ／Ｃ(%)	
開館日数（プラザ）	347	347	0	100.0%	346	1	100.3%	
施設利用者数（プラザ）	61,800	61,944	144	100.2%	62,418	△ 474	99.2%	
事業開催数（プラザ）	20	50	30	250.0%	58	△ 8	86.2%	
施設稼働率（広場）	－	44.3%	－	－	38.3%	6.0pt	－	新設

※２ 管理目標

項　　目	目標値	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	対前年増減
１年間のプラザ来場者数	61,800	47,547	58,785	59,785	62,418	61,944	△ 474
利用者のプラザ利用満足度	98.0%	99.6%	99.7%	99.7%	99.4%	98.9%	△ 0.5pt
公共駐車場１年間の駐車台数	313,000	270,290	241,016	230,925	221,590	212,114	△ 9,476
１年間の広場有料貸出回数	55	35	58	45	51	54	3
３施設が連携した取り組み	8	2	3	5	8	8	0

※太枠に今年度の数値を記載し、過去４年分を記載してください。

※３ 事業収支

(1)　収入

項　　目	本年【R6(2024)】計画Ａ	本年【R6(2024)】実績Ｂ	対比 Ｂ／Ａ	前年【R5(2023)】実績Ｃ	対比 Ｂ／Ｃ	備　　考
①利用料金収入	20,899,000	27,950,855	133.7%	20,089,400	139.1%	駐車場収入の増
②指定管理料	63,740,000	63,740,000	100.0%	54,139,000	117.7%	
③指定事業収入	0	0	－	0	－	
④自主事業収入	6,300,000	16,523,620	262.3%	16,234,643	101.8%	プラザ販売増
⑤そ の 他	1,000	59,021	5902.1%	27,204	217.0%	利息等
合計（Ａ）	90,940,000	108,273,496	119.1%	90,490,247	119.7%	

(2)　支出

項　　目	本年【R6(2024)】計画Ａ	本年【R6(2024)】実績Ｂ	対比 Ｂ／Ａ	前年【R5(2023)】実績Ｃ	対比 Ｂ／Ｃ	備　　考
①人 件 費	22,943,000	22,829,782	99.5%	21,584,794	105.8%	
②外 注 費	31,159,000	29,857,498	95.8%	28,697,243	104.0%	
③物産品購入費	4,400,000	8,680,236	197.3%	8,521,628	101.9%	
④消耗印刷費	800,000	844,752	105.6%	457,042	184.8%	
⑤修 繕 費	2,425,000	2,043,800	84.3%	884,378	231.1%	ｲﾍﾞﾝﾄ広場の街灯をLEDへ更新
⑥通 信 費	1,430,000	1,543,826	108.0%	181,481	850.7%	Wifi負担金の増
⑦広告宣伝費	206,000	82,699	40.1%	263,237	31.4%	
⑧旅費交通費	10,000	4,020	40.2%	8,540	47.1%	
⑨水道光熱費	5,486,000	3,913,910	71.3%	3,831,291	102.2%	
⑩借 上 料	984,000	116,369	11.8%	921,509	12.6%	駐車場機器再リースによる
⑪諸 会 費	18,000	4,000	22.2%	4,000	100.0%	
⑫支払手数料	7,350,000	11,769,660	160.1%	5,543,399	212.3%	駐車場収入増に伴う負担金の増
⑬保 険 料	8,000	9,100	113.8%	8,760	103.9%	
⑭租税公課	20,000	24,841	124.2%	17,200	144.4%	
⑮研 修 費	10,000	5,000	50.0%	0	皆増	
⑯指定事業費	8,739,000	5,762,000	65.9%	5,564,000	103.6%	
⑰自主事業費	2,100,000	2,532,769	120.6%	2,144,469	118.1%	
⑱そ の 他	2,852,000	0	0.0%	1,101,210	0.0%	5年度にその他とした賞与引当金991,678円を人件費に参入した
合計（Ｂ）	90,940,000	90,024,262	99.0%	79,734,181	112.9%	

※４ 経営状況分析指標

項　　目	本年【R6(2024)】計画Ａ	本年【R6(2024)】実績Ｂ	対　比 Ｂ－Ａ	対　比 Ｂ／Ａ(%)	前年【R5(2023)】実績Ｃ	対　比 Ｂ－Ｃ	対　比 Ｂ／Ｃ(%)	備　　考
①事業収支	0	18,249,234	18,249,234	－	10,756,066	7,493,168	169.7%	駐車場等の増
②利用料金比率	23.0%	25.8%	2.8pt	112.2%	22.2%	3.6pt	116.2%	
③人件費比率	25.2%	25.4%	0.2pt	100.8%	27.1%	△ 1.7pt	93.7%	
④外部委託費比率	34.3%	33.2%	△ 1.1pt	96.8%	36.0%	△ 2.8pt	92.2%	
⑤利用者当たり管理コスト	円 1,472	円 1,453	円 △ 19	円 98.8%	円 1,277	円 176	113.8%	
⑥利用者当たり自治体負担コスト	円 1,031	円 1,029	円 △ 2	円 99.8%	円 867	円 162	118.7%	

※５ 団体等の経営状況

項　　目	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	備　　考
①自己資本比率	78.2%	73.3%	76.3%	76.8%	75.5%	
②流 動 比 率	456.3%	373.1%	421.2%	429.1%	406.4%	
③固 定 比 率	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	
④総資産経常利益率	5.9%	1.6%	6.3%	5.3%	11.3%	

※太枠に今年度の数値を記載し、過去４年分を記載してください。　　（まちづくり会社全体の数値）

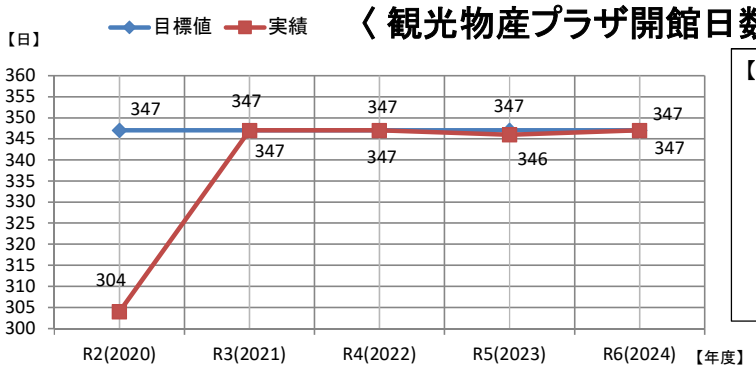
６ その他追記項目

公共駐車場においては、依然として利用台数は年々減少しているが、定期券利用や半日500円制の導入により、利用料金収入が大きく伸びた。
年２回実施している観光物産プラザの利用者アンケートでは、利用満足度は継続して目標値を上回っている。

※上記以外に利用者アンケート結果などの特記事項があるときは、追記してください。

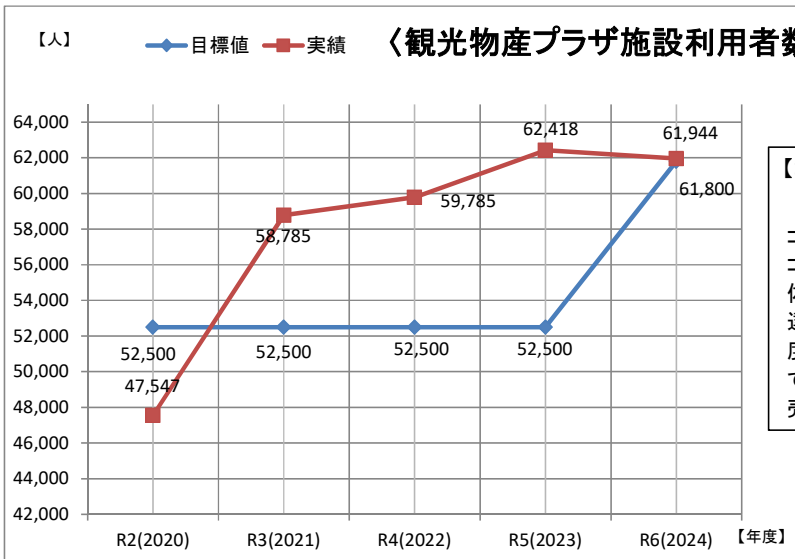
事業評価書利用状況等分析シート

※1 利用状況



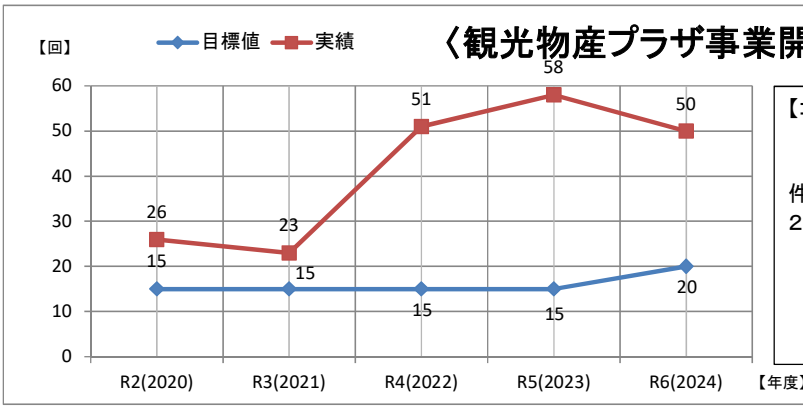
【コメント】

令和6年度は、予定どおりの開館をすることができた。



【コメント】

令和5年度に比べ、利用者数は物産コーナーでは960人伸びているが、喫茶コーナーでは1，434人減少しており、全体では474人減少し、かろうじて目標値に達した。喫茶コーナーの減少は、令和5年度は名鉄主催の謎解きが2月から7月までであり利用が多かったことによる。しかし、売上高は過去最高であった。

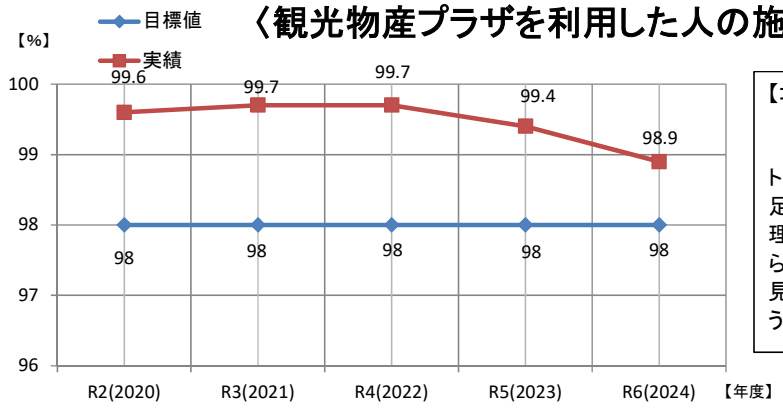


【コメント】

プラザのイベント、フェア等の開催数は50件。内訳は、各種フェア6件、ワークショップ27件、市内外への出店等17件であった。

※2 管理目標

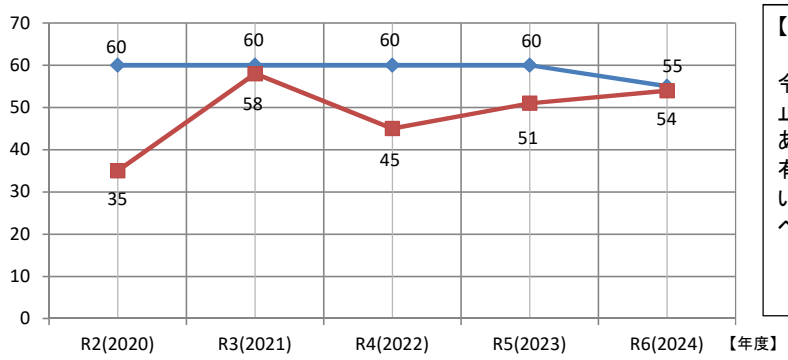
〈観光物産プラザを利用した人の施設利用満足度〉



【コメント】

毎年度6月と11月に実施するアンケート調査では、ほぼ100%に近い方が高い満足度（普通も含め）を示している。下がった理由は、施設の広さに対する不満が4人から8人に増えたことによる。しかし、各ご意見でも好印象のものが多く、今後もさらにこうした満足度維持に努めていく。

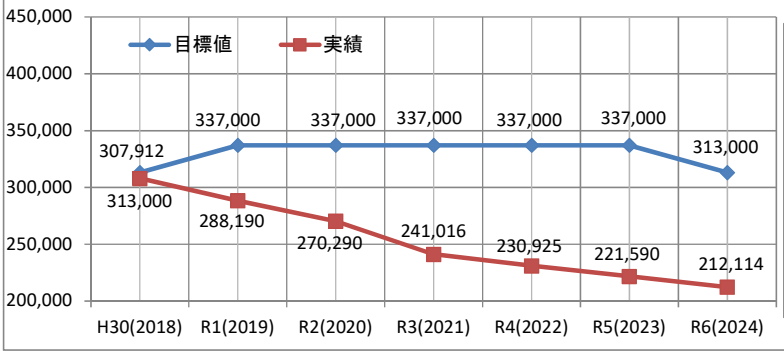
〈イベント広場の有料利用の件数〉



【コメント】

令和6年度は、利用申込後のイベントの中止はなかった。全体の利用件数は87件であったが、減免利用が33件あり、54件の有料利用であった。休日の利用需要は多いが、平日は少ないため、引き続き開催イベントの誘致に努力していく。

〈太田川駅東公共駐車場1年間の駐車台数〉

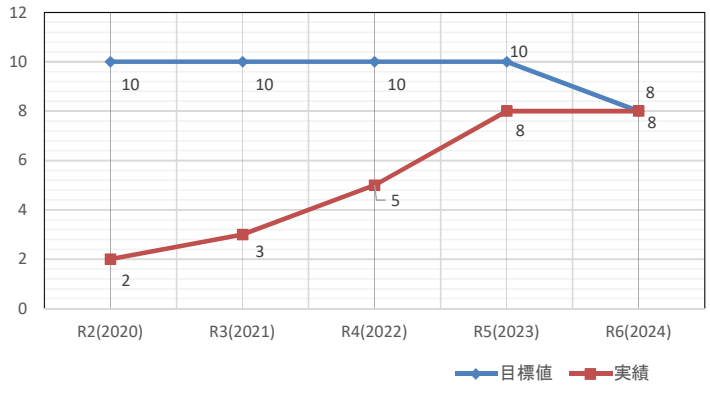


【コメント】

コロナ禍に伴う利用状況の変化及びソラト店舗の撤退等により、年々利用台数の減少が続いており過去最低となった。

しかし、安定収入である定期券利用及び半日500円制度等により1台当たりの駐車時間が延びてきたことから、利用料収入は大きく増加している。新しい制度のPRにより、駐車台数の増加を図っていく。

＜指定管理3施設の有効利用により開催するイベントの数＞



【コメント】

目標値の8回を達成することができたが、さらなるイベントの連携を検討し、増やしていきたい。

様式⑤：提案事項に関する実施状況一覧表（指定管理者作成）

令和６年度（２０２４年度）　提案事項に関する実施状況一覧表

東海市観光物産プラザ・イベント広場

提案項目	実施予定内容	R2（2020）	R3（2021）	R4（2022）	R5（2023）	R6（2024）	対応状況等	
①来館者の交流・増加が図られる事業	ア　ミニコンサートやワークショップの開催で、プラザ利用者の増加を図る。 イ　飲食コーナーのメニュー充実で、お茶会等交流や利用者増を推進する。 ウ　飲食コーナー展示スペースの利用促進でプラザでの利用者交流を図る。	随時	随時	随時	随時	随時	○	ワークショップ等の実施者を募集又は依頼したほか、随時行事を実施した。事業開催50回。また、飲食コーナーの利用を積極的に啓発したほか、交流コーナーのリピーター等への対応について、社員が親切に行った。展示コーナーの利用は15回。
		26回	26回	62回	58回	50回		
		実施	実施	実施	実施	実施		
②本市、知多半島及び姉妹都市PR事業	ア　姉妹都市フェアの開催により集客を進めリピーターを確保する。 イ　会議所の選定する市内物産品等の啓発・販売コーナーの設置で物産品の啓発・販売を行う。 ウ　市内外のイベント等へ出張販売し、市の物産・観光 PR 及び販売促進を進める。	継続実施					○	市物産品販売や姉妹都市フェアを基本として、知多半島の物産品等も含め啓発や販売を促進した。 各地への出張販売も計画的に実施しプラザの収益向上に貢献した。
		実施	実施	実施	実施	実施		
③市の農産物（洋ラン等）の販売事業	ア　洋ランフェアを開催し市特産品洋ランの啓発と販売促進を通じて集客を図る。 イ　洋ランの委託販売を花卉園芸組合と協力してプラザ窓口で実施し、利用者の便宜と洋ランの啓発を行う。 ウ　プラザ店頭で地産野菜を販売することで、地元農産物の普及とプラザ来館者の増加を図る。	2回	2回	1回	1回	1回	○	例年開かれているフラワーショウが芸術劇場で１月に開催されたため、販売業務を行った。プラザにおいてはカタログ販売を継続し、利用者への便宜を図った。 地産農産物等の店頭販売も前向きに進め、品数を増すなど、より集客が図れる方策を実施した。
		11/22～26，1/17	12/10～12 1/23	1/22，23	1/27，28	1/25，26		
		随時	随時	随時	随時	随時		
		1，512件（うちｲﾝﾀｰﾈｯﾄ172 件）	790件	685件	624件	587件		
④自主イベント促進	イベント広場の活用を図るため自主的イベント誘致・開催を進めた。	随時	随時	随時	随時	随時	○	民間や各種団体等へのイベント誘致、広場貸出を積極的に進めて駅周辺のにぎわい創出に努めた。事業中止はなかった。
		35件（中止30件）	58件（中止17件）	45件	51件	54件		

※　対応状況欄に「実施中：○」、「一部実施：□」、「対応不可：△」を付すること。
※　年次欄は、提案項目に合わせて記載すること。
※　「提案項目」「実施予定内容」「年次」欄は、事業計画書に合わせ市へ提出すること。
※　「対応状況等」欄は、市と協議を行い事業報告書に合わせて提出すること。

東海市観光物産プラザ指定管理業務実施計画表１

●印（実施日）　○印（予定日）　R6.4～R7.3

	実施内容	周期	実施予定月												備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設備保守点検	冷凍オープンショウケース等保守点検（4台）	2回／年					●21						●13		
	テーブル型冷凍冷蔵庫保守点検（1台）	2回／年					●21						●13		
	自動扉設備保守点検	6回／年	●9		●11		●13		●8		●10		●12		
	床の洗浄、床の洗浄ワックス仕上げ	6回／年		●14		●9		●10		●12		●14		●11	
	床の剥離洗浄	1回／年												●11	
	害虫点検・駆除（害虫・ねずみ等）	12回／年	●9	●14	●11	●9	●13	●10	●8	●12	●10	●14	●12	●11	
	空調機（4基）フィルター清掃、パネル清掃	12回／年	●9	●14	●11	●9	●13	●10	●8	●12	●10	●14	●12	●11	
	換気扇（11基）パネル清掃	1回／年									●10				
	照明器具（49灯）清掃	1回／年									●10				
	天井清掃（200㎡）	1回／年									●10				
	ロールブラインド清掃（一式）	1回／年										●14			
	ガラス外部・内部	2回／年						●10						●11	
	ステンレス洗浄清掃	1回／年								●12					
	排水管内点検・洗浄（シンク2台）	1回／年								●12					
	排水管内点検・洗浄（手洗場2台）	1回／年								●12					
	ショーウィンドー内清掃	1回／年								●12				●11	
	出入口マット交換（2枚）	12回／年	●25	●23	●27	●25	●22	●26	●31	●28	●26	●23	●27	●24	毎月第4木曜日

※各施設の汚れなど状況を見ながら清掃等実施する。

東海市観光物産プラザ・イベント広場指定管理業務実施計画表

●印（実施日）　○印（予定日）　R6.4～R7.3

実施内容		周期	実施予定月												備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
指定事業	プラザワークショップ	通年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	月1回程度
	プラザ集客事業（駅周辺・地域での物販・PR）	通年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	年間60回
	イベント誘致事業（公募事業）	随時	●14					● 20～22	●1			● 25.26			年5回程度
	にぎわい創出事業	随時				● 18～21								● 22	主要事業2事業
自主事業	市・知多半島・姉妹都市PR	通年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	飲食コーナー新規販売	随時				●			●	●					
	展示スペースの活用	通年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	洋ラン委託販売	通年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
職員研修	販売・管理研修	1回／年		●14											
	接遇研修	1回／年				●9									毎年度
	資格取得研修	1回／年													必要に応じて
	防火・防災訓練	2回／年					●16				●24				訓練・講習会
アンケート調査		2回／年			●					●					随時来館者2%

太田川駅東公共駐車場指定管理業務実施計画表

●印（実施日） ○印（予定日）　R6.4～R7.3

実施内容		周期	実施予定月												備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設備保守点検	消防防災設備等保守点検	2回／年		●(28)						●(5)					
	昇降設備保守点検（通常リモートメンテナンス）	常時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	緊急時派遣点検
	自動扉設備保守点検	2回／年			●(14)						●(16)				
日常定期清掃	駐車場内掃き掃除及びごみ拾い（5,081.49㎡）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ごみ等の運搬及び処分含む。
	駐車場内施設清掃及び維持	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	連絡歩道橋清掃及び維持	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
壁面緑化植樹帯維持	手取除草(4,194㎡)	2回／年				●(8)			●(11)						
	病害虫予防	1回／年					●(28)								
	灌水設備状況点検	2回／年		●(13)				●(6)							
	液肥混入器液の交換	3回／年		●(13)			●(28)			●(14)					
	植物生育状況点検	1回／年											●(13)		
	植樹帯手取除草（390㎡）	5回／年		●(13)		●(8)		●(26)		●(29)				●(17)	
料金徴収	料金徴収業務（自動機）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	駐車場機器の保守点検	4回／年			●(13)			●(19)			●(10)			●(18)	
	利用者対応（遠隔操作、コールセンター）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
巡回業務（午前・午後各1回）		毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※各施設の汚れなど状況を見ながら清掃等実施する。

太田川駅前イベント広場指定管理業務実施計画表

●印（実施日）　○印（予定日）　R6.4～R7.3

実施内容		周期	実施予定月												備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施設清掃	簡易清掃（手作業）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	集中清掃（道具清掃）	1回／月	●(17)	●(29)	●(10)	●(29)	●(23)	●(27)	●(9)	●(1)	●(18)	●(24)	●(21)	●(14)	
	高圧洗浄機清掃	3回／年		●(15)		●(17)		●(28)							
	トイレ	5回／日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	喫煙所	5回／日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	喫煙所フィルター清掃	12回／年	●(10)	●(10)	●(7)	●(10)	●(5)	●(6)	●(7)	●(6)	●(4)	●(8)	●(5)	●(5)	
	喫煙所フィルター取替	3回／年		●(10)					●(7)					●(5)	
	換気扇清掃	2回／年		●(29)					●(21)						
	水景施設（ニルフェルの泉清掃）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
樹木等維持管理	手取除草（4,200㎡）	12回／年	●(2.8.10.14.16.21.23.30)	●(2.4.9.11.16.18.23.26.)	●(4.6.11.13.18.20.25.27)	●(1.3.5.8.12.15.19.22.26.29)	●(2.5.9.12.16.19.23.26)	●(2.6.9.13.16.20.23.27)	●(4.7.11.14.18.21.2528)	●(1.8.11.15.18.22.25)	●(2.6.9.13.16.20.23.27)	●(6.10.13.17.20.24.27)	●(3.7.10.14.17.21.26)	●(3.7.10.14.17.21.24.28)	
	低木剪定	1回／年			●(1)										
	低木追肥	2回／年			●(4)								●(3)		
	灌水	52日以上／年		●(2.8.10.14.16.18.21.23.30)	●(3.6.10.13.17.20.24.27)	●(5.8.10.12.15.17.19.22.24.26.29.31)	●(2.5.7.9.12.14.16.19.21.23.26.28)	●(2.4.6.9.11.13.16.18.20.25.27)							
	芝機械刈り（1,600㎡）	7回／年		●(2)	●(4)	●(5)	●(1)	●(2)	●(3)	●(5)					
	芝目土掛け（1,600㎡）	1回／年												●(14)	
	芝エアレーション（1,600㎡）	2回／年			●(5)			●(4)							
	芝生追肥（1,600㎡）	1回／年	●(1)												
	花壇植替管理（冬～春）（8㎡）	1回／年								●(12)					
	花壇植替管理（夏）（8㎡）	1回／年		●(16)											
	地被類管理（360㎡）	1回／年								●(5)					
	草花管理（390㎡）	1回／年		●(17)											
巡回警備（21:00～22:00）		毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
巡回業務（午前午後各1回）		毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	